## 令和7年度調布市立第七中学校 指導計画・評価計画表 [2年 英語科]

観点 🛮 知識考·技能 🙎 思考·判断·表現 🔞 主体的に学習に取り組む態度

| 単元指導     | 観点 | 単元の評価基準(学習評価)                  | 具体的評価規準(おおむね満足はB)                  | 評価方法·場面  | 弱点克服   |
|----------|----|--------------------------------|------------------------------------|----------|--------|
| 共通       |    | ・振り返りシートを記入し、自身の成果や課題を把握し、自    | ・Lesson ごとに振り返りシートを記入し、自身の学習状況     | ・活動の観察   | ·少人数授業 |
|          |    | 身の課題に合わせた学習に取り組もうとしている。        | を把握させ、学習に対する前向きな態度を評価する。           | ・振り返りシート | ·個別指導  |
|          | 3  |                                | 条件:学んだことや学んだことをどう活用しようとしているか       |          |        |
|          |    |                                | を記入している。                           |          |        |
| Lesson I |    |                                | 【知識】                               | 定期考査     |        |
| Meet New |    |                                | 助動詞 will / be going toの特徴やきまりに関する事 | 単元テスト    |        |
| Friends  |    |                                | 項を理解している。                          | ・活動の観察   |        |
|          |    | ・助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解し、それ |                                    | ・課題提出    |        |
|          |    | を含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることがで    | 【技能】                               |          |        |
|          |    | きる。                            | (L) 助動詞 will などを活用して、部活動について話さ     |          |        |
|          |    | ・助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解し、それ | れた文の内容を聞き取る技能を身につけている。             |          |        |
|          |    | を含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることがで     | (R) 助動詞 will などを活用して、放課後の予定につ      |          |        |
|          |    | きる。                            | いて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。         |          |        |
|          |    | ·be going toの特徴やきまりに関する事項を理解し、 | (SP) 学校行事で楽しみにしていることについて、助動        |          |        |
|          |    | それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。       | 詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を     |          |        |
|          |    | ·be going toの特徴やきまりに関する事項を理解し、 | 身につけている。                           |          |        |
|          |    | それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすること     | (SP) 学校行事の予定について、助動詞 will などを用     |          |        |
|          |    | ができる。                          | いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。        |          |        |
|          |    |                                | (W) 学校行事で楽しみにしていることについて、助動         |          |        |
|          |    |                                | 詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く     |          |        |
|          |    |                                | 技能を身につけている。                        |          |        |
|          |    |                                | (W) 学校行事の予定について、助動詞 will などを用      |          |        |

|          |   |   | いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけ               |          |
|----------|---|---|--|----------|
|          |   |   |  |          |
|          |   |   | ている。                                     |          |
|          |   |   | (R) be going toなどを活用して、週末の予定に            |          |
|          |   |   | ついて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけてい                |          |
|          |   |   | る。                                       |          |
|          |   |   | (SP) 週末の予定について、be going toなどを用           |          |
|          |   |   | いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。              |          |
|          |   |   | (W) 週末の予定について、be going toなどを用            |          |
|          |   |   | いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけ               |          |
|          |   |   | ている。                                     |          |
|          |   |   | Will / be going to…などを活用して、文章の概要を読み      |          |
|          |   |   | 取ることができる。                                |          |
|          | 2 |   | Will / be going to…などを活用して、文章自分自身につ      |          |
|          |   |   | いて表現することができる。                            |          |
|          |   |   | ALT の先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活          | ・外国人講師に  |
|          | 2 |   | や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある           | よる評価     |
|          |   | ALT の先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生                                | 内容を話している。                                |          |
|          |   | 活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。                   | 新しい ALT の先生に日本の学校について知ってもらうために、学         |          |
|          | 3 | のなり合と語りことがくこる。  | 校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまり           |          |
|          |   |   | のある内容を話そうとしている。                          |          |
| Lesson2  |   | ·接続詞 when や if を用いた文の構造を理解し、それを含む文                            | 【知識】                                     | ・定期テスト   |
| Fun with |   | を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。                                    | 接続詞 when や if を用いた文の構造を理解している。           | ・パフォーマンス |
| Books    |   | ・接続詞 when や if を用いた文の構造を理解し、それを含む文                            | 接続詞 that を用いた文の構造を理解している。                | テスト      |
| 接続詞      |   | を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。<br>・接続詞 that を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞い | 〈be sure that …〉を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】 | ・外国人講師に  |
|          |   | たり、読んだりして、内容を捉えることができる。                                       |  | よる評価     |
|          |   | ・接続詞 that を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用い                              | ついて話された文の内容を聞き取る技能を身につけてい                | ・活動の観察   |
|          |   | て話したり、正確に書いたりすることができる。  | శ్రీ.                                    | ·課題提出    |
|          |   | ・〈be sure that〉を用いた文の構造を理解し、それを含む                             | (R) 接続詞 when や if などを活用して、おすすめの本につい      | •        |
|          |   | 文を読んで、内容を捉えることができる。   | て書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。                |          |

| ·〈be sure that …〉を用いた文の構造を理解し、それを含む | (SP) どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞         |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。          | when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを話        |
|                                     | す技能を身につけている。                          |
|                                     | (SP) 小さいときに好きだった本について、接続詞 when や if な |
|                                     | どを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけ            |
|                                     | ている。                                  |
|                                     | (W) どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞          |
|                                     | when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを正        |
|                                     | 確に書く技能を身につけている。                       |
|                                     | (W) 小さいときに好きだった本について、接続詞 when や if な  |
|                                     | どを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身            |
|                                     | につけている。                               |
|                                     | (L) 接続詞 that などを活用して、おすすめの本について話さ     |
|                                     | れた文の内容を聞き取る技能を身につけている。                |
|                                     | (R) 接続詞 that などを活用して、本の作者について書かれた     |
|                                     | 文の内容を読み取る技能を身につけている。                  |
|                                     | (SP) おすすめの本や漫画、アニメ、映画などについて、接続詞       |
|                                     | that などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を          |
|                                     | 身につけている。                              |
|                                     | (SP) 好きな作家や漫画家について、接続詞 that などを用い     |
|                                     | て、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。            |
|                                     | (W) おすすめの本や漫画、アニメ、映画などについて、接続詞        |
|                                     | that などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く          |
|                                     | 技能を身につけている。                           |
|                                     | (W) 好きな作家や漫画家について、接続詞 that などを用い      |
|                                     | て、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけて            |
|                                     | いる。                                   |
|                                     | (R) 〈be sure that …〉などを活用して、見たことがある映  |
|                                     | 画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。         |
|                                     | (SP) 見たことがある映画について、〈be sure that〉な    |
|                                     | どを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。        |
|                                     | (W) 見たことがある映画について、〈be sure that〉な     |
|                                     | どを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけ         |
|                                     | ている。                                  |

|                            | 2 |   | 接続詞を活用し、文章の概要を読み取ることができる。 接続詞を活用し、自分自身について表現したりすることができる。   |   |
|----------------------------|---|---|--|---|
|                            | 2 | イベントに参加するかどうかを決めるために、(目的や活動内容<br>に着目し、)イベントの内容について話された案内を聞いて、<br>要点を捉えることができる。                                    | イベントに参加するかどうかを決めるために、(目的や活動内容に着目し、)イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を<br>捉えている。   |   |
|                            | 2 | 提案する」「要望する」表現の意味や働きを理解し、それを含む<br>文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。  | ・買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実などを整理し、Expressions などで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 ・買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、自分の好みや要望について事実などを整理し、Expressions などで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 |   |
|                            | 2 | <ul><li>◎本や物語を紹介するために、登場人物などについて、す</li><li>すめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことが</li></ul>                                  | (W) 本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。  |   |
|                            | 3 | できる。  | (W) 日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。  |   |
| Lesson3<br>My Dream<br>不定詞 | 2 | 経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えることができる。  | (R) USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を<br>読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価す<br>る。   | ・定期テスト ・パフォーマンス テスト   |
|                            | _ | ・to 不定詞の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・to 不定詞の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりす | 【知識】 to 不定詞の特徴やきまりに関する事項を理解している。 must / must notの意味や働きを理解している。 【技能】 (L) to 不定詞などを活用して、仕事の内容や技能を身につけ ている。   | <ul><li>・外国人講師に<br/>よる評価</li><li>・活動の観察</li><li>・課題提出</li></ul> |

|   | ることができる。 ・must / must notの意味や働きを理解し、それ 含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・must / must notの意味や働きを理解し、それ 含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすること できる。 | (SP) 特定の行動について、to 不定詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 食べ残しを減らすためにできることについて、to 不定詞な |                                     |  |
|---|---|--|-------------------------------------|--|
| 2 | 2   | 不定詞などを活用して、文章の概要を読み取ることができる。<br>不定詞などを活用して、文章自分自身について表現することができる。                       |                                     |  |
|   | プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えることができる。   | 手 (L) プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目   | ・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンス テスト |  |

|            |   |  |  | ・外国人講師に  |
|------------|---|--|--|----------|
|            |   |  |  | よる評価     |
|            |   |  |  | ·課題提出    |
|            |   | スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや                  | (SP) スピーチコンテストに参加するために、自分が将来した                                     |          |
|            | 2 | 夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加え                  | いことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ                                    |          |
|            |   | て、まとまりのある内容を話すことができる。                          | 加えて、まとまりのある内容を話している。   |          |
| Lesson4    |   | 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問                   | 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題                                      | ・定期テスト   |
| Safe Clean | 2 | 題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章                   | について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書い                                     | ・パフォーマンス |
| Water      |   | を書くことができる。                                     | ている。   | テスト      |
| There      |   |  |  | ・外国人講師に  |
| is[are]~   |   | ・There is [are]を用いた文の構造を理解し、それを含む文             | 【知識】   | よる評価     |
| 動名詞        |   | を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。                     | There is [are]を用いた文の構造を理解している。<br>動名詞の意味や働きを理解している。                | ・活動の観察   |
|            |   | ・動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読ん                  | have to / don't have toの意味や働きを理解している。                              | ・課題提出    |
|            |   | だりして、内容を捉えることができる。                             |  | ·定期考查    |
|            |   | ・動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 | 【技能】   | ZM 1 I   |
|            |   | ·have to / don't have toの意味や働きを理解し、それ          | (L) There is [are]などを活用して、町にある店や施設に                                |          |
|            |   | を含む文を読んで、内容を捉えることができる。                         | ついて話された文の内容を聞き取る技能を身につけてい  |          |
|            |   | ·have to / don't have toの意味や働きを理解し、それ          | 3。   |          |
|            |   | を含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることがで                   | (R) There is [are]などを活用して、調査結果について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。         |          |
|            |   | きる。  | (SP) 町にある店や施設について、There is [are]などを用                               |          |
|            |   |  | いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけてい  |          |
|            |   |  | る。   |          |
|            |   |  | (SP) 飲み水を手に入れる方法について、There is [are]な                               |          |
|            |   |  | どを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけ   |          |
|            |   |  | ている。   |          |
|            |   |  | (W) 町にある店や施設について、There is [are]などを用                                |          |
|            |   |  | いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。<br>(W) 飲み水を手に入れる方法について、There is [are]な |          |
|            |   |  | どを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけ   |          |
|            |   |  | ている。   |          |
|            |   |  | (L) 動名詞などを活用して、生活習慣について話された文の内                                     |          |

|                                       |   |  | 容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 動名詞などを活用して、問題の原因や結果について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (R) have to / don't have toなどを活用して、発表の準備について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) しなければならないこと(しなくてもよいこと)について、have to / don't have to などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) しなければならないこと(しなくてもよいこと)について、have to / don't have toなどを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 |   |
|---------------------------------------|---|--|---|---|
| Lesson5<br>Visiting<br>Australia      | 2 | 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめ<br>の場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まと<br>まりのある内容を話すことができる。  | 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。  | ・パフォーマンス<br>テスト<br>・課題提出  |
| 動詞(give)+A+B<br>動詞(call,<br>make)+A+B |   | ・〈動詞 (show など) +A+B〉を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈動詞 (show など) +A+B〉を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈動詞 (call, make など) +A+B〉を理解し、それを含む | 【知識】 〈動詞(show など)+A+B〉を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (L) 〈動詞(show など)+A+B〉などを活用して、プレゼントについて話された文の内容を聞き取る技能を身に  | <ul><li>・定期考査</li><li>・活動の観察</li><li>・外国人講師に</li><li>よる評価</li><li>・小テスト</li></ul> |

| 文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。           | つけている。                              |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| ·〈動詞 (call, make など) + A+B〉を理解し、それを含む | (R) 〈動詞 (show など) +A+B〉などを活用して、名    |
| 文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。            | 所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけて          |
|                                       | いる。                                 |
|                                       | (SI) プレゼントについて、〈動詞 (show など) +A+B〉  |
|                                       | などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身          |
|                                       | につけている。                             |
|                                       | (SP) 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所に          |
|                                       | ついて、〈動詞 (show など) +A+B〉などを用いて、事実や   |
|                                       | 自分の考えなどを話す技能を身につけている。               |
|                                       | (W) プレゼントについて、〈動詞 (show など) +A+B〉   |
|                                       | などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を          |
|                                       | 身につけている。                            |
|                                       | (W) 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所に           |
|                                       | ついて、〈動詞 (show など) +A+B〉などを用いて、事実や   |
|                                       | 自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。            |
|                                       | 【知識】                                |
|                                       | 〈動詞 (call, make など) +A+B〉を用いた文の構造を理 |
|                                       | 解している。                              |
|                                       | 【技能】                                |
|                                       | (L) 〈動詞 (call, make など) +A+B〉などを活用し |
|                                       | て、特定の場所の愛称について話された文の内容を聞き取          |
|                                       | る技能を身につけている。                        |
|                                       | (R) 〈動詞 (call, make など) +A+B〉などを活用し |
|                                       | て、名所について書かれた文の内容を読み取る技能を身に          |
|                                       | つけている。                              |
|                                       | (SP) どんなときにどんな気持ちになったか、〈動詞          |
|                                       | (call, make など) +A+B〉などを用いて、事実や自分の考 |

|         |      |                            | えなどを話す技能を身につけている。                          |  |
|---------|------|----------------------------|--|--|
|         |      |                            | (SP) 建物や場所の愛称について、〈動詞(call, make           |  |
|         |      |                            | など)+A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す               |  |
|         |      |                            | 技能を身につけている。                                |  |
|         |      |                            | (W) どんなときにどんな気持ちになったか、〈動詞                  |  |
|         |      |                            | (call, make など)+A+B〉などを用いて、事実や自分の考         |  |
|         |      |                            | えなどを正確に書く技能を身につけている。                       |  |
|         |      |                            | (W) 建物や場所の愛称について、〈動詞(call, make            |  |
|         |      |                            | など)+A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確               |  |
|         |      |                            | に書く技能を身につけている。                             |  |
|         |      |                            | 【知識】                                       |  |
|         |      |                            | 〈how+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。               |  |
|         |      |                            |  |  |
|         |      |                            | 【技能】                                       |  |
|         |      |                            | (R) 〈how+to+動詞の原形〉などを活用して、(スタ              |  |
|         |      |                            | ジオの) 見学ツアーについて書かれた文の内容を読み取る                |  |
|         |      |                            | 技能を身につけている。                                |  |
|         |      |                            | (SI) 料理の作り方や楽器の演奏の仕方について、                  |  |
|         |      |                            | 〈how+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考え              |  |
|         |      |                            | などを伝え合う技能を身につけている。                         |  |
|         |      |                            | (W) 料理の作り方や楽器の演奏の仕方について、                   |  |
|         |      |                            | 〈how+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考え              |  |
|         |      |                            | などを正確に書く技能を身につけている。                        |  |
|         |      |                            | 〈動詞 (call, make など) +A+B〉などを活用して、文章の       |  |
|         | <br> |                            | 概要を読み取ることができる。                             |  |
|         | 2    |                            | 〈動詞 (call, make など) +A+B〉を活用して、自分自身に       |  |
|         |      |                            | ついて表現することができる。                             |  |
| Lesson6 |      | 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考 | 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考え ・ <b>定期テスト</b> |  |

| Friends from | 2 | えや気持ちに着目し、)海外から来た生徒が日本で学んだ                                   | や気持ちに着目し、)海外から来た生徒が日本で学んだこと                                     | ・パフォーマンス     |
|--------------|---|--|---|--------------|
| Singapore    |   | ことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えること                                   | <br>  について書かれたメールを読んで、要点を捉えている。                                 | テスト          |
| 比較           |   | ができる。  |   | <br> ・外国人講師に |
| ・比較級         |   | ・形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造                             | 【知識】  | よる評価         |
| ·最上級         |   | を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容                                   | 形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造を理                               | ・活動の観察       |
| ·同等比較        |   | を捉えることができる。  | 解している。  | ·課題提出        |
| ・副詞の比較       |   | ・形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造                             |   |              |
|              |   | を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話した                                    | 【技能】<br>(L) 形容詞の比較級・最上級(-er/-est)などを活用して、                       |              |
| Project 2    |   | り、正確に書いたりすることができる。<br>・形容詞の比較級・最上級(more/most)を用いた文の構         | (L) 形谷詞の比較級・最上級 (-er/-est) などを活用して、<br>国の面積について話された文の内容を聞き取る技能を |              |
| 人気のあるもの      |   | 造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内                                   | 身につけている。  |              |
| 調査           |   | 容を捉えることができる。   | (R) 形容詞の比較級・最上級(-er/-est)などを活用して、                               |              |
|              |   | ・形容詞の比較級・最上級(more/most)を用いた文の構                               | 国の特徴について書かれた文の内容を読み取る技能を  |              |
|              |   | 造を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話した                                   | 身につけている。  |              |
|              |   | り、正確に書いたりすることができる。<br>・同等比較(as…as ~)や副詞の比較級・最上級を理解し、         | (SI) 都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級(-<br>er/-est) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え |              |
|              | I | ・向寺比較 (as as ~) や副詞の比較級・最上級を理解し、<br>それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 | er/-est/ などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え<br>合う技能を身につけている。                  |              |
|              | _ | ・同等比較 (as as ~) や副詞の比較級・最上級を理解し、                             | (SP) 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について、形                                   |              |
|              |   | それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書                                   | 容詞の比較級・最上級(-er/-est)などを用いて、事実                                   |              |
|              |   | いたりすることができる。   | や自分の考えなどを話す技能を身につけている。  |              |
|              |   |  | (W) 都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級(-                                   |              |
|              |   |  | er/-est) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確<br>に書く技能を身につけている。                 |              |
|              |   |  | いまれている。<br>  (W) 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について、形                       |              |
|              |   |  | 容詞の比較級・最上級(-er/-est)などを用いて、事実                                   |              |
|              |   |  | や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけてい   |              |
|              |   |  | る。  |              |
|              |   |  |   | V 51 - 60 m  |
|              |   | 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすす                                   | 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめ                                     | ・活動の観察       |
|              | 2 | めの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。              | の食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、                                     | ・振り返りシート     |
|              |   | こ、なこなりののでは古で出すここのでです。  | まとまりのある内容を話している。  | ・アンケート       |
|              |   |  |   | ・パフォーマンス     |

|             |         |   |                      |   | テスト          |
|-------------|---------|---|----------------------|---|--------------|
|             |         |   |                      |   | ・外国人講師に      |
|             |         |   |                      |   | よる評価         |
|             |         |   |                      |   | ・課題提出        |
| Lesson7     |         | 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を                 | 海外か                  | らの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整                               | ・定期テスト       |
| Gifts from  | <u></u> | 整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書く                   | 理した.                 | 上で説明を加えて、まとまりのある文章を書いている。                               | ・パフォーマンス     |
| China       | 2       | ことができる。                                     |                      |   | テスト          |
| 現在完了形       |         | ・現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する                 | 【知識】                 | 1   | <br> ・外国人講師に |
| (経験用法)      |         | 事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、                  |                      | 了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項                               | よる評価         |
| (小王尚久/11/公) |         | 内容を捉えることができる。                               |                      | している。   | ・活動の観察       |
|             |         | ・現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する                 |                      | 了形 (経験用法) の疑問文·否定文の特徴やきまりに関                             |              |
|             |         | 事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書                  |                      | 項を理解している。<br>^ / that ^ な思いた立の構造を理解している                 | ·課題提出        |
|             |         | いたりすることができる。<br>・現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまり | (tell + <b>【技能</b> 】 | · A + that〉を用いた文の構造を理解している。<br><b>1</b>                 | •            |
|             |         | に関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだ                  |                      | ◢<br>現在完了形(経験用法)の肯定文などを活用して、こ                           |              |
|             |         | りして、内容を捉えることができる。                           |                      | れまでに経験したことについて話された文の内容を聞                                |              |
|             |         | ・現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまり                 |                      | き取る技能を身につけている。  |              |
|             |         | に関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合っ                   |                      | 現在完了形(経験用法)の肯定文などを活用して、エ                                |              |
|             |         | たり、話したり、正確に書いたりすることができる。                    |                      | 芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身に                                |              |
|             | I       | ・〈tell+A+that …〉を用いた文の構造を理解し、それを含           |                      | つけている。  |              |
|             |         | む文を読んで、内容を捉えることができる。                        | (SP)                 | 訪れたことがある場所とそこで経験したことについ                                 |              |
|             |         | ・〈tell + A + that …〉を用いた文の構造を理解し、それを        |                      | て、現在完了形(経験用法)の肯定文などを用いて、事                               |              |
|             |         | 含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができ                  |                      | 実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。                                 |              |
|             |         | る。  |                      | 正月の過ごし方について、現在完了形(経験用法)の                                |              |
|             |         | │<br>│ 〈tell + A + that〉を用いた文の構造を理解し、それを含む  |                      | 肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技                                |              |
|             |         | 文を読んで、内容を捉えることができる。                         |                      | 能を身につけている。  |              |
|             |         | ・〈tell+A+that〉を用いた文の構造を理解し、それを含             | , ,                  | 訪れたことがある場所とそこで経験したことについ                                 |              |
|             |         | む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができ                   |                      | て、現在完了形 (経験用法) の肯定文などを用いて、事<br>実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけてい |              |
|             |         | る。  |                      | 夫や目がの考えなこを正確に書く技能を身に プリ (いる。                            |              |
|             |         |   |                      | る。<br>正月の過ごし方について、現在完了形(経験用法)の                          |              |
|             |         |   |                      | 肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に                                |              |
|             |         |   |                      | 書く技能を身につけている。   |              |

|   |   | (L) 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを活用<br>して、これまでに経験したことについて話された文の<br>内容を聞き取る技能を身につけている。 |
|---|---|--|
|   |   | 内容を聞き取る技能を身につけている。   |
|   |   |  |
|   |   | (R) 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを活用<br>して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技                       |
|   |   | 能を身につけている。   |
|   |   | (SI) 経験したこと(経験していないこと)について、現在  |
|   |   | 完了形 (経験用法) の疑問文・否定文などを用いて、事  |
|   |   | 実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけてい  |
|   |   | る。   |
|   |   | (SP) 海外からの旅行者に紹介したい食べ物や飲み物につい  |
|   |   | て、現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを用  |
|   |   | いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。  |
|   |   | (W) 経験したこと (経験していないこと) について、現在   |
|   |   | 完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを用いて、事  |
|   |   | 実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけてい   |
|   |   | る。   |
|   |   | (W) 海外からの旅行者に紹介したい食べ物や飲み物につい   |
|   |   | て、現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを用  |
|   |   | いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に   |
|   |   | つけている。   |
|   |   | (R) 〈tell+A+that …〉などを活用して、工芸品について   |
|   |   | 書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(SP) 過去のできごとについて、〈tell + A + that〉などを用             |
|   |   | いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけて   |
|   |   | いる。  |
|   |   | (W) 過去のできごとについて、〈tell + A + that〉などを用  |
|   |   | いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に   |
|   |   | つけている。   |
| - | 2 | 現在完了形を活用し、文章の概要を読み取ることができる。  |
|   |   | 現在完了形を活用し、自分自身の考えを表現できる。   |

|                 | 3 | 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書くことができる。                | 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。 |                 |
|-----------------|---|--|---|-----------------|
| Lesson8         |   | ◎記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめ  | 【思考·判断·表現】  | ・定期テスト          |
| Rakugo Goes     |   | るために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)インタビ  | (R) 記事で取り上げられている人物の考えや意見を                                   | ・パフォーマンス        |
| Overseas        | 2 | ュー記事を読んで、要点を捉えることができる。   | まとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)イン                                | テスト             |
| 現在完了形<br>(完了用法) | _ |  | タビュー記事を読んで、要点を捉えている。  | ・外国人講師に<br>よる評価 |
| (継続用法)          |   | ・現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関  | 【知識】  | ・活動の観察          |
|                 |   | する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。<br>・現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関 | 現在完了形(完了用法)の肯定文·疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。                    | ·課題提出           |
|                 |   | する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書   | 【技能】  |                 |
|                 |   | いたりすることができる。   | (L) 現在完了形(完了用法)の肯定文·疑問文などを活用し                               |                 |
|                 |   | ・現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関  | て、話し手の今の状況について話された文の内容を聞き取                                  |                 |
|                 |   | する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内  | る技能を身につけている。  |                 |
|                 |   | 容を捉えることができる。   | (R) 現在完了形(完了用法)の肯定文·疑問文などを活用し                               |                 |
|                 |   | ・現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関  | て、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る                                  |                 |
|                 |   | する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話し   | 技能を身につけている。   |                 |
|                 | I | たり、正確に書いたりすることができる。  | (SP) 特定の行動をとったあとにすることについて、現在完了形                             |                 |
|                 |   |  | (完了用法)の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分                                  |                 |
|                 |   |  | の考えなどを話す技能を身につけている。   |                 |
|                 |   |  | (SP) 見たり体験したりしたことがある伝統芸能や武道について、現在完了形(完了用法・経験用法)の肯定文・疑問文    |                 |
|                 |   |  | などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につ                                  |                 |
|                 |   |  | けている。   |                 |
|                 |   |  | (W) 特定の行動をとったあとにすることについて、現在完了形                              |                 |
|                 |   |  | (完了用法)の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分                                  |                 |
|                 |   |  | の考えなどを正確に書く技能を身につけている。                                      |                 |
|                 |   |  | (W) 見たり体験したりしたことがある伝統芸能や武道につい                               |                 |
|                 |   |  | て、現在完了形 (完了用法・経験用法)の肯定文・疑問文                                 |                 |
|                 |   |  | などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を                                  |                 |

|   |                             | 身につけている。                     |
|---|-----------------------------|------------------------------|
|   |                             |                              |
|   |                             | 現在完了形を活用し、文章の概要を読み取ることができる。  |
|   |                             | 現在完了形を活用し、自分自身の考えを表現できる。     |
|   | ◎記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめ   | 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整 |
|   | るために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)インタビ | 理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こ     |
| 3 | ュー記事を読んで、要点を捉えることができる。      | うとしている。                      |
|   |                             |                              |